

Attracting Tomorrow



2024年3月期

上半期決算説明会

TDK株式会社

IR・SRグループ

2023年11月1日

1

2024年3月期 上半期連結業績概要

専務執行役員 山西 哲司

2

2024年3月期 通期業績の見通し

社長執行役員 齋藤 昇

3

補足資料

2024年3月期 上半期連結業績概要

専務執行役員

山西 哲司

2024年3月期 上半期決算のポイント

- ICT及びHDD市場の停滞に加え、産業機器、車載市場の回復遅れにより、前年同期比減収減益

売上高

10,597億円

〔 前年同期比 **5.6%**減 〕

営業利益

855億円

〔 前年同期比 **28.9%**減 〕

ポイント

- ICT市場向け及び産業機器市場向けの受動部品の販売が大幅に減少
- 自動車市場向け受動部品、センサの販売が増加も、顧客の在庫調整等による回復遅れ
- HDD市場が前年を大きく下回り、HDDヘッド及びサスペンションの販売が大幅に減少
- ICT市場向け小型二次電池は、材料価格の下落に伴う売価低下により減収
- 産業機器市場向け電源の販売が増加

2024年3月期 上半期連結決算概要

- 売上高及び営業利益は前年同期比で減収減益

	2023年3月期 上半期実績 (億円)	2024年3月期 上半期実績	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	11,220	10,597	△623	△5.6%
営業利益	1,203	855	△348	△28.9%
営業利益率	10.7%	8.1%	-2.6pt	-
税引前利益	1,199	802	△396	△33.1%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	870	542	△328	△37.7%
1株当たり利益 (円)	229.39	142.86	-	-
対ドル為替レート (円)	133.80	140.83	5.3%の円安	
対ユーロ為替レート (円)	138.67	153.30	10.6%の円安	

為替変動による影響金額

売上高 約355億円の増収

営業利益 約134億円の増益

為替感応度

(1円の変動による影響額)

ドル

売上高 110億円

営業利益 20億円

ユーロ

売上高 30億円

営業利益 6億円

上半期 事業別概況

受動部品事業

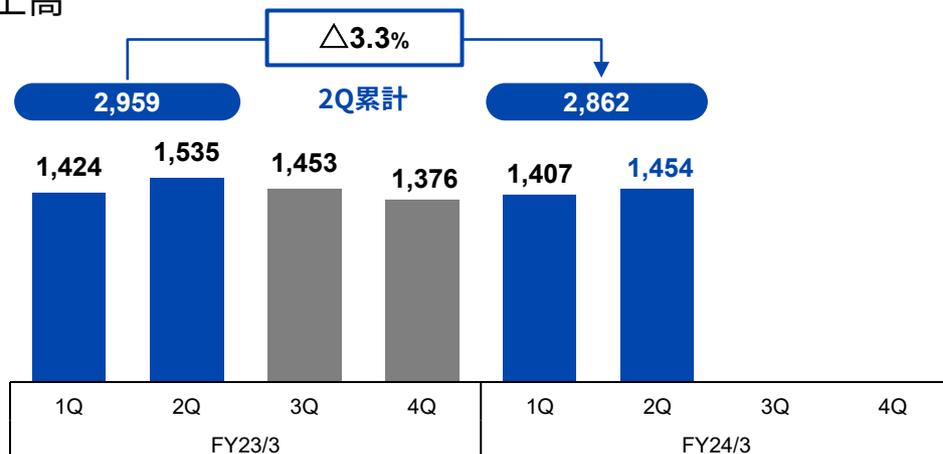
Attracting Tomorrow



- 自動車市場向け増収も、ICT及び産業機器市場向けの販売減により減収減益

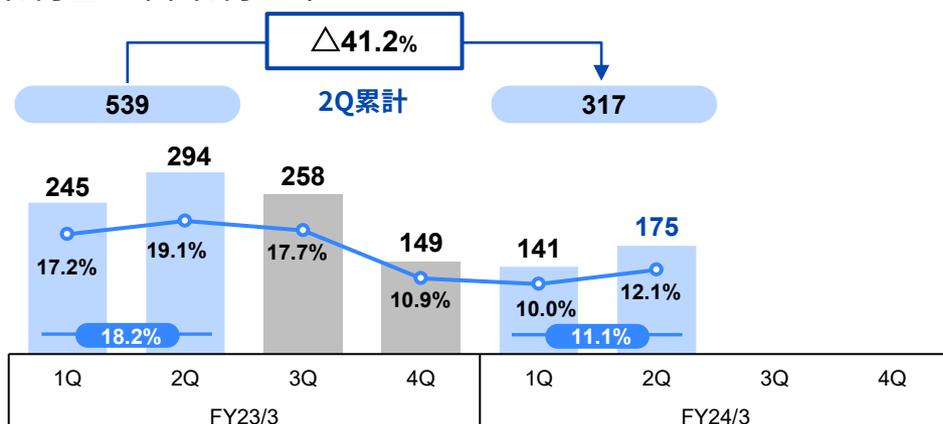
売上高

(億円)



営業利益・営業利益率

(億円)



セラミックコンデンサ	<ul style="list-style-type: none"> 前年同期比で増収減益 自動車市場向け販売が増加
アルミ・フィルムコンデンサ	<ul style="list-style-type: none"> 前年同期比で増収増益 産業機器市場及び自動車市場向け販売が増加
インダクティブデバイス	<ul style="list-style-type: none"> 前年同期比で減収減益 産業機器市場及びICT市場向けの販売が減少
高周波部品	<ul style="list-style-type: none"> 前年同期比で減収減益 ICT市場向けの販売が減少
圧電材料部品・回路保護部品	<ul style="list-style-type: none"> 前年同期比で減収減益 自動車市場向け販売が増加も、産業機器市場向けの販売が減少

※ 2024年3月期第1四半期における組織変更により、従来「その他」に属していた一部製品を「受動部品」のコンデンサに区分変更しております。これ以前の2023年3月度連結会計年度の数値についても、変更後の区分に組替えております。

上半期 事業別概況

センサ応用製品事業

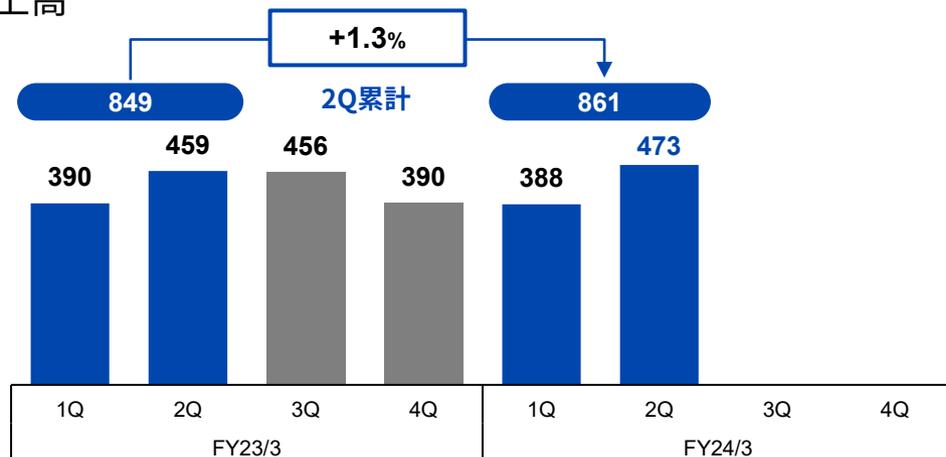
Attracting Tomorrow



- 自動車市場向け増収も、ICT市場向けMEMSセンサの販売減少により増収減益

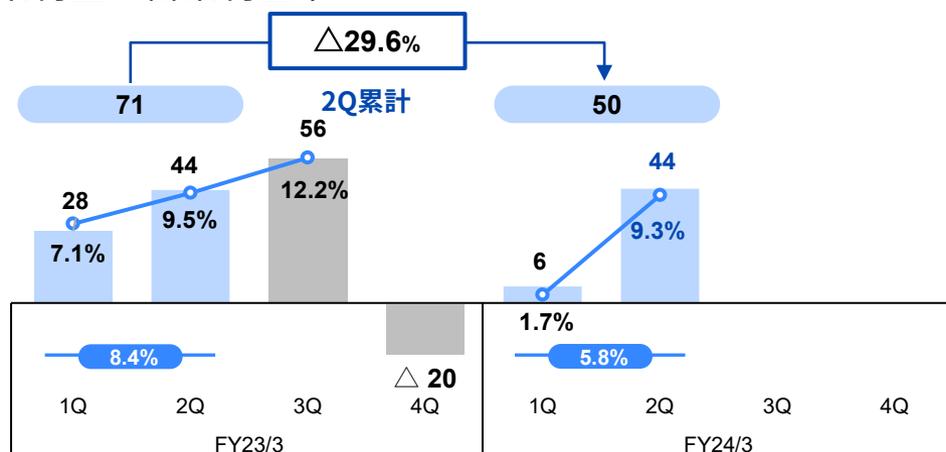
売上高

(億円)



営業利益・営業利益率

(億円)



温度・圧力センサ	<ul style="list-style-type: none"> 前年同期比で増収増益 自動車市場向け販売が増加
磁気センサ	<ul style="list-style-type: none"> 前年同期比で増収増益 自動車市場向けホールセンサ、ICT市場向けTMRセンサの販売が拡大
MEMSセンサ	<ul style="list-style-type: none"> 前年同期比で減収減益 ICT市場向けの販売が減少し大幅な減益

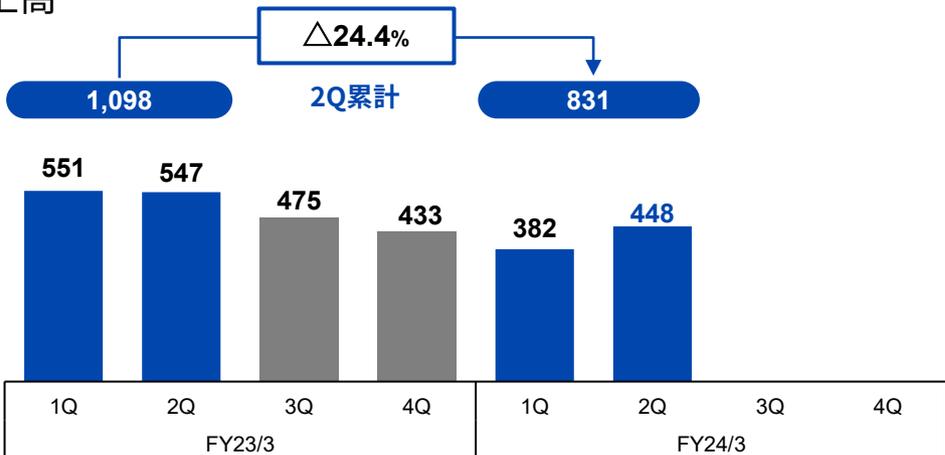
上半期 事業別概況

磁気応用製品事業

- HDD市場向けが前年を大きく下回って推移したことにより減収減益

売上高

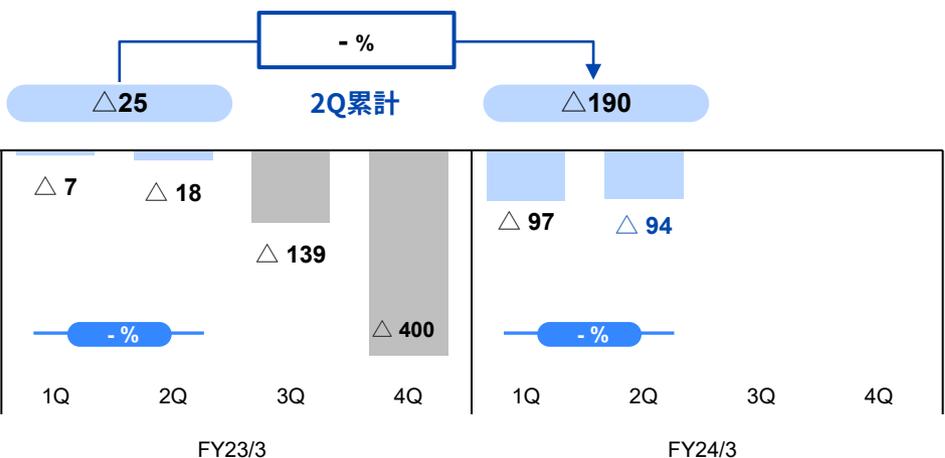
(億円)



HDDヘッド・HDDサスペンション	<ul style="list-style-type: none"> • 前年同期比で大幅に減収減益
マグネット	<ul style="list-style-type: none"> • 前年同期比で減収 • 生産性改善の遅れにより収益改善が遅延

営業利益・営業利益率

(億円)



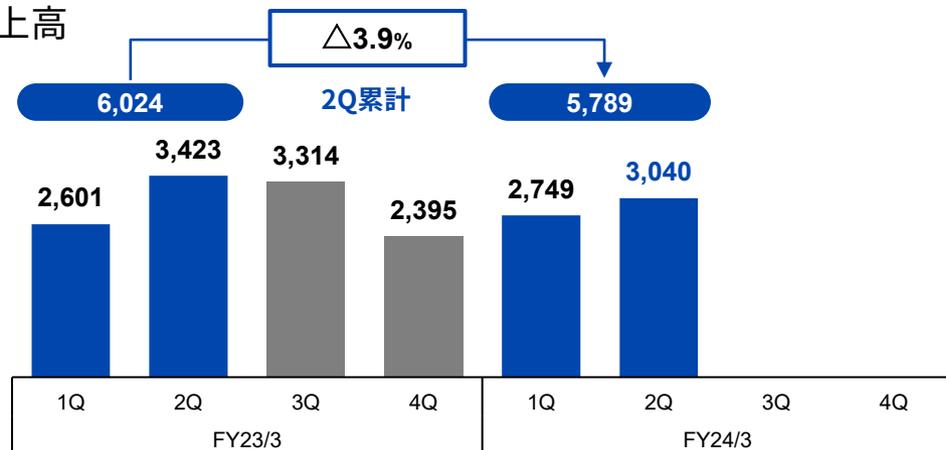
上半期 事業別概況

エネルギー応用製品事業

- 二次電池は、スマートフォン向け販売が減少も収益性改善
- 産業機器市場向け及びxEV用電源が堅調に推移し増収増益

売上高

(億円)



エネルギー
デバイス
(二次電池)

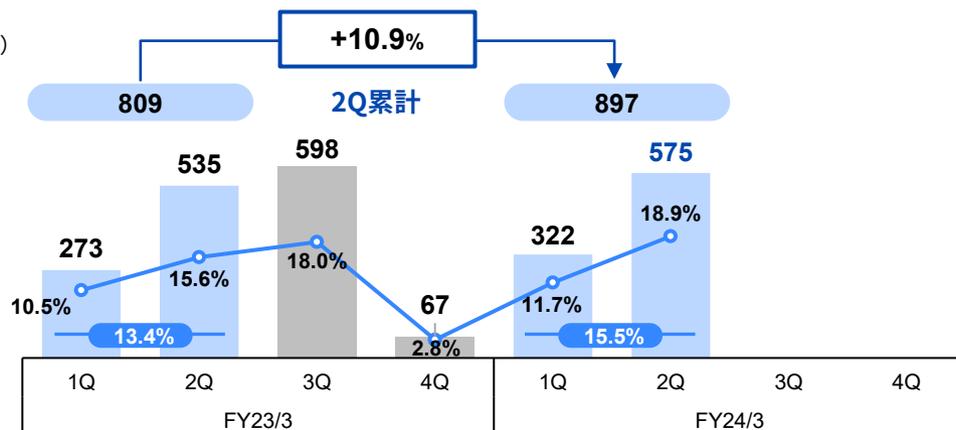
- 前年同期比で減収
- 材料価格の下落に伴う売価低下により減収
- 合理化等のコスト改善努力により収益性改善
- JVへの移管により中型二次電池の販売は減少

電源

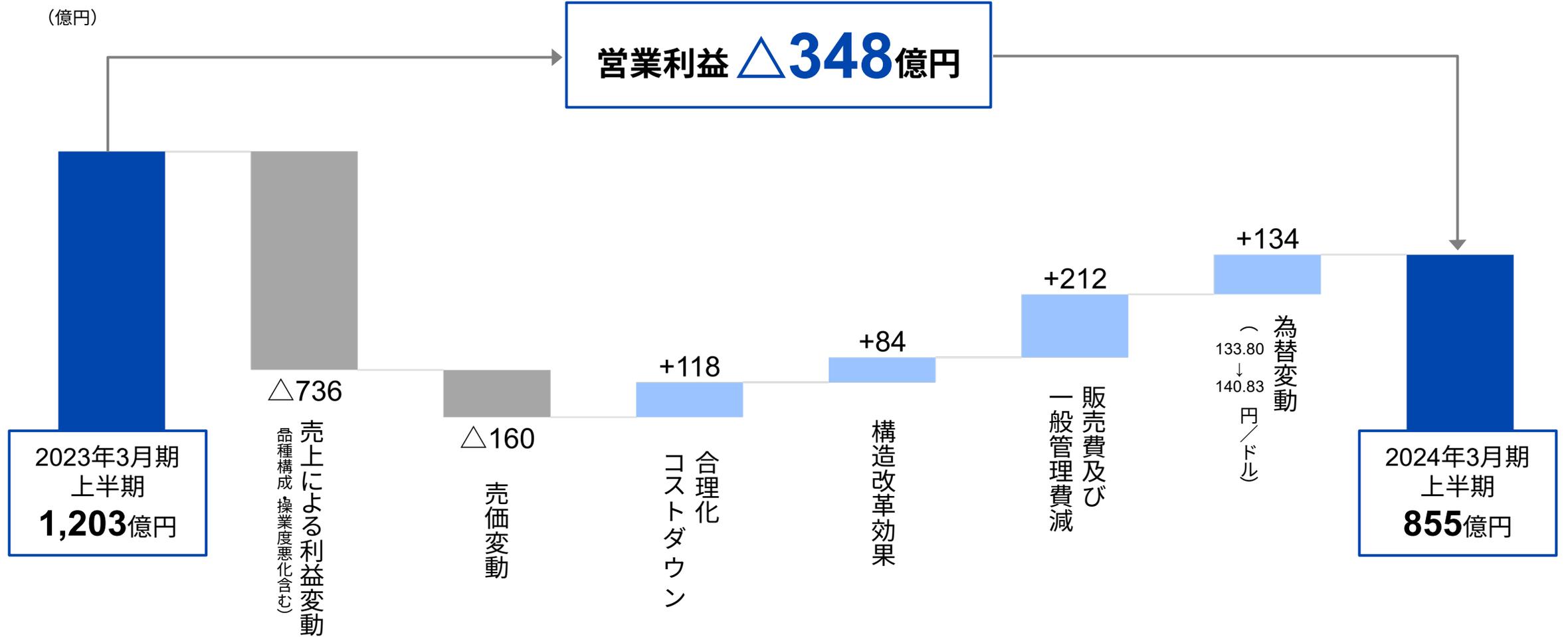
- 産業機器用電源は増収増益
- xEV用電源は収益性が改善

営業利益・営業利益率

(億円)



営業利益増減分析



2024年3月期 第2四半期連結決算概要

- 売上高及び営業利益は前年同期比で減収減益

	2023年3月期 第2四半期実績 (億円)	2024年3月期 第2四半期実績	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	6,115	5,563	△552	△9.0%
営業利益	757	592	△165	△21.7%
営業利益率	12.4%	10.6%	-1.8pt	-
税引前利益	760	592	△168	△22.1%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	555	395	△161	△28.9%
1株当たり利益 (円)	146.51	104.04	-	-
対ドル為替レート (円)	138.20	144.44	4.5%の円安	
対ユーロ為替レート (円)	139.39	157.17	12.8%の円安	

為替変動による影響金額

売上高 約174億円の増収

営業利益 約69億円の増益

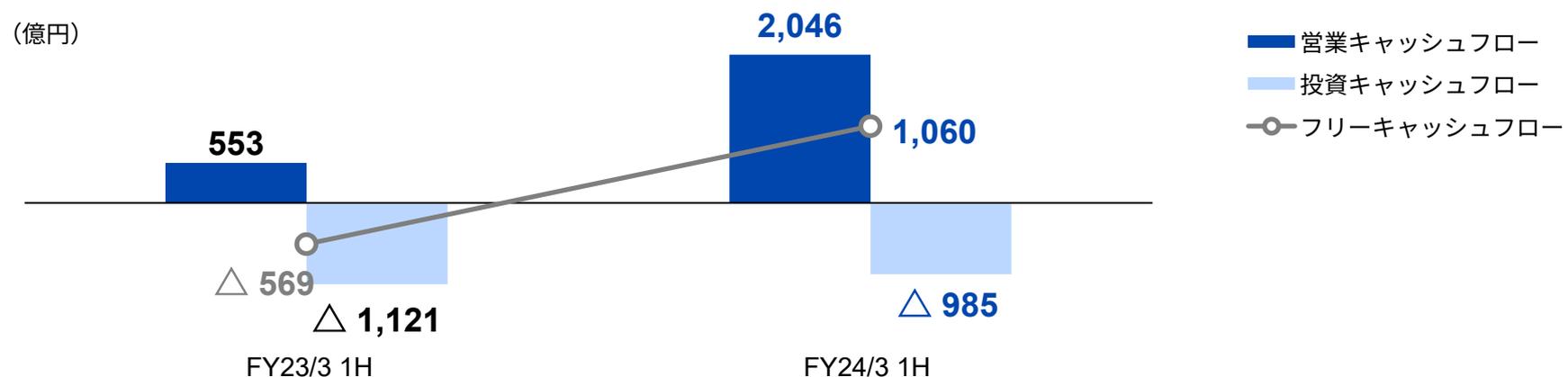
事業別四半期実績

		2023年3月期	2024年3月期	2024年3月期	前年同期比(C)-(A)		1Q-2Q推移(C)-(B)		
		(億円)	2Q(A)	1Q(B)	2Q(C)	増減	増減率	増減	増減率
売上高	コンデンサ		637	625	626	△11	△1.7%	+1	+0.2%
	インダクティブデバイス		528	467	493	△35	△6.7%	+25	+5.4%
	その他受動部品		370	315	335	△35	△9.4%	+21	+6.5%
	受動部品		1,535	1,407	1,454	△81	△5.3%	+47	+3.3%
	センサ応用製品		459	388	473	+14	+2.9%	+85	+21.9%
	磁気応用製品		547	382	448	△98	△18.0%	+66	+17.3%
	エネルギー応用製品		3,423	2,749	3,040	△383	△11.2%	+291	+10.6%
	その他		150	107	148	△2	△1.6%	+41	+37.9%
	合計		6,115	5,034	5,563	△552	△9.0%	+529	+10.5%
営業利益	受動部品		294	141	175	△119	△40.3%	+34	+24.2%
	センサ応用製品		44	6	44	+0.2	+0.5%	+37	+576.7%
	磁気応用製品		△18	△97	△94	△76	-	+3	-
	エネルギー応用製品		535	322	575	+40	+7.4%	+253	+78.6%
	その他		0	△12	7	+7	-	+18	-
	小計		855	361	707	△148	△17.3%	+346	+95.7%
	調整		△98	△98	△114	△16	-	△16	-
		合計		757	263	592	△165	△21.7%	+329
	営業利益率		12.4%	5.2%	10.6%	-1.8pt	-	+5.4pt	-
	対ドル為替レート (円)		138.20	137.18	144.44				
	対ユーロ為替レート (円)		139.39	149.37	157.17				

上半期 キャッシュフロー

(億円)	2023年3月期 上半期実績	2024年3月期 上半期実績	増減
営業活動によるキャッシュフロー	553	2,046	+1,493
投資活動によるキャッシュフロー	△1,121	△985	+136
フリーキャッシュフロー (FCF)	△569	1,060	+1,629
財務活動によるキャッシュフロー	282	△175	△458
為替変動による影響額	471	477	+7
現金同等物残高	4,578	6,424	+1,846

■ 営業キャッシュフロー・投資キャッシュフロー・フリーキャッシュフロー推移



2024年3月期 通期業績の見通し

社長執行役員

齋藤 昇

2024年3月期 連結業績見通し

- 第1四半期からの見通しに変更なし

(億円)	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期予想		前期比	
		2023年4月発表	2023年8月発表	増減	増減率
売上高	21,808	20,200	19,700	△2,108	△9.7%
営業利益	1,688	1,900	1,500	△188	△11.2%
営業利益率	7.7%	9.4%	7.6%	-0.1pt	-
税引前利益	1,672	1,880	1,500	△172	△10.3%
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,142	1,470	1,050	△92	△8.0%
1株当たり利益 (円)	301.19	387.57	276.81	-	-
配当金 (円)	106.00	116.00	116.00	-	-
対ドル為替レート (円)	135.46	130.00	136.00	-	-
対ユーロ為替レート (円)	140.89	142.00	148.00	-	-

2024年3月期 業績予想の前提

主要デバイス市場予測

Attracting Tomorrow



- スマートフォン、ニアライン用HDDの生産台数は、8月予想からさらに下方修正

	2023年3月期 通期実績 (A)	2024年3月期 通期予想					
		2023年4月予想		2023年8月予想		2023年11月予想	
		予想値 (B)	増減率 (A)vs(B)	予想値 (C)	増減率 (A)vs(C)	予想値 (D)	増減率 (A)vs(D)
(生産台数：百万台)							
自動車※	84	88	+5%	88	+5%	88	+5%
xEV	17.2	21.9	+27%	21.9	+27%	21.9	+27%
スマートフォン	1,143	1,118	△2%	1,108	△3%	1,102	△4%
5G スマートフ オン	593	607	+2%	598	+1%	608	+3%
HDD	153	146	△5%	124	△19%	123	△20%
ニアライン	55	60	+9%	42	△24%	40	△27%
ノートパソコン	179	182	+2%	169	△6%	175	△2%
タブレット	153	149	△3%	143	△7%	142	△7%

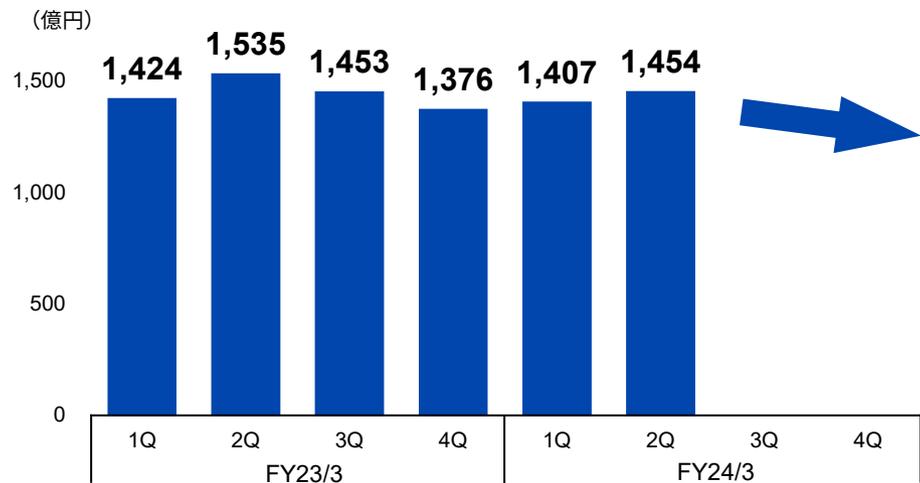
※自動車は商用車を含む台数

第3四半期の売上高増減イメージ

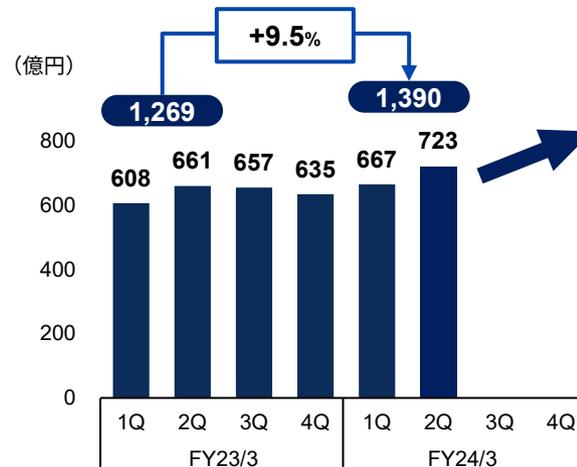
	2024年3月期 第2四半期実績	2024年3月期 第3四半期予想 (前四半期比)	増減要因
受動部品	1,454	△8～△5%	<ul style="list-style-type: none"> 産業機器市場及び代理店向けアルミ・フィルムコンデンサ、インダクティブデバイスの販売減 ICT市場向けその他受動部品の販売減
センサ応用製品	473	△9～△6%	<ul style="list-style-type: none"> 自動車市場向け温度・圧力センサの販売増 ICT市場向け磁気センサやMEMSマイクロフォンの販売減
磁気応用製品	448	△18～△15%	<ul style="list-style-type: none"> HDDヘッドの販売微減 HDDサスペンションの販売減
エネルギー応用製品	3,040	△15～△12%	<ul style="list-style-type: none"> ICT市場向け小型二次電池の販売微減 中型二次電池のJVへの移管による販売減
その他	148	-	
合計	5,563	△13～△10%	
対ドル為替レート (円)		130.00	
対ユーロ為替レート (円)		142.00	

市場別四半期売上高推移 (2023年3月期—2024年3月期)

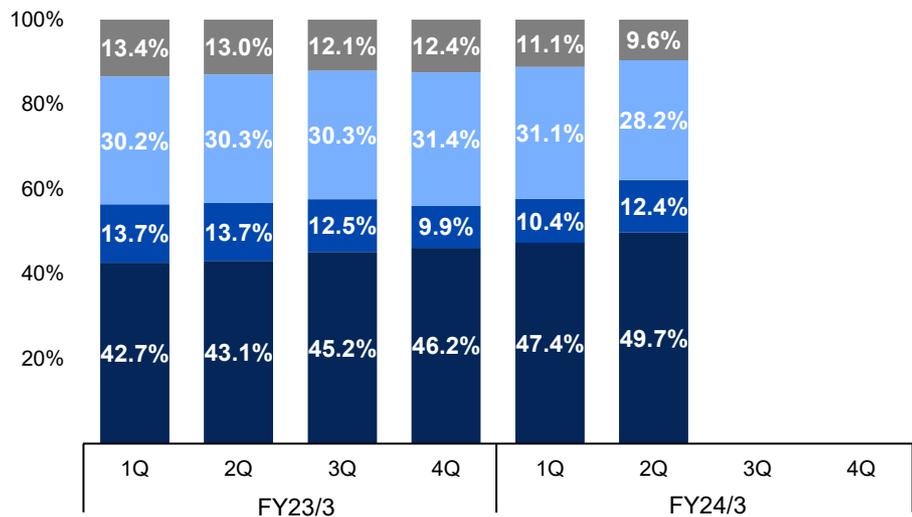
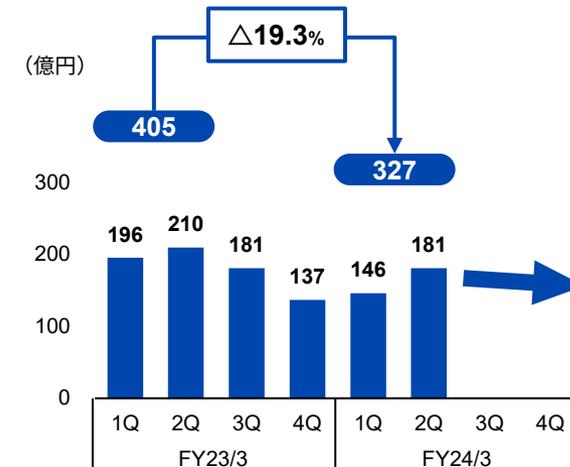
受動部品



自動車

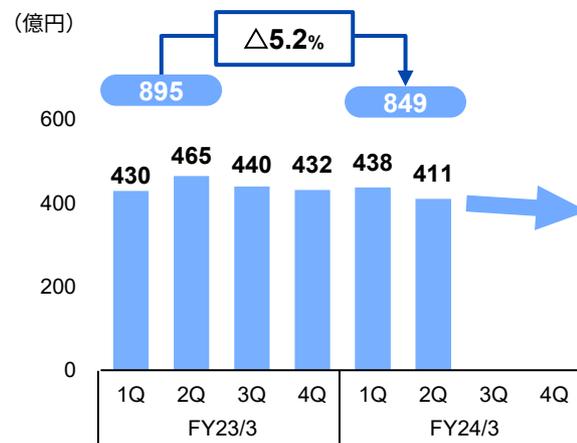


ICT

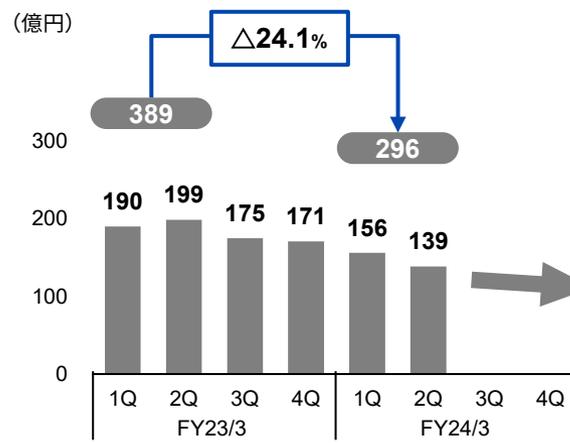


- その他
- 産業機器
- ICT
- 自動車

産業機器



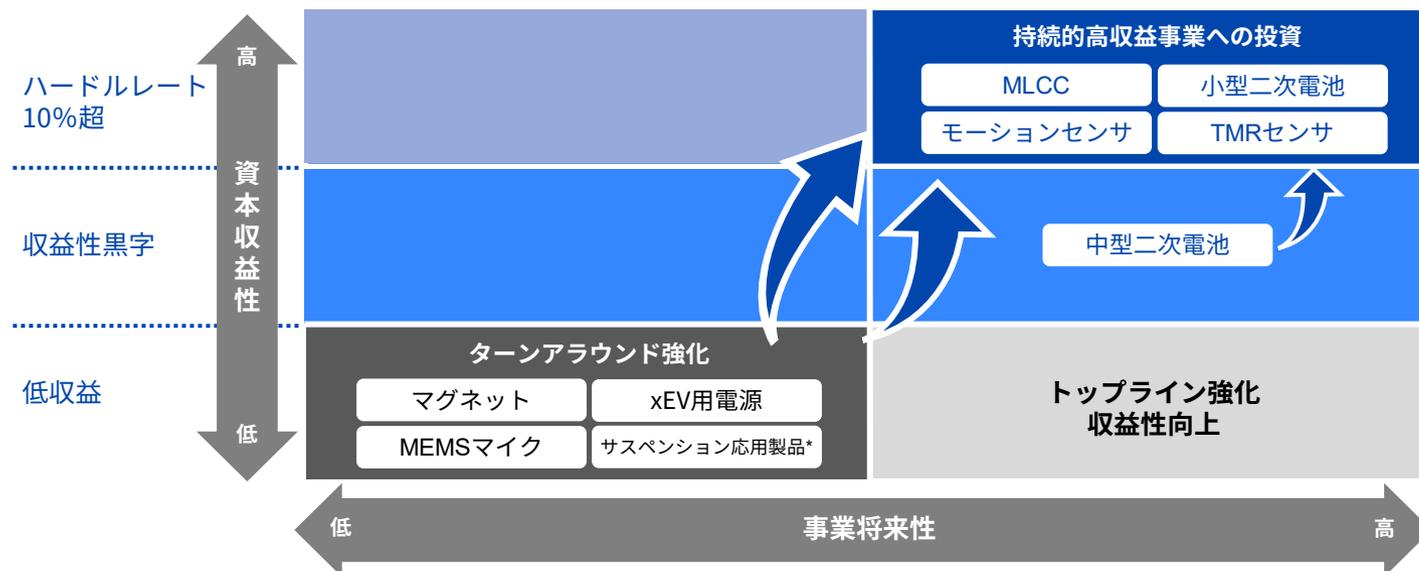
その他



資本収益性改善に向けた取り組み

- 「投下資本収益性」と「事業将来性」の2軸で投資配分を行う
- 高収益事業の強みをさらに強化するとともに、課題事業については早期事業再生に向けた施策を実行する

投資配分の判断基準 出典：TDK統合報告書2023



ターンアラウンド強化

課題事業に対する施策	<ul style="list-style-type: none"> 投資判断基準の厳格化 事業部門と本社機能が連携する事で早期のターンアラウンドに向けた施策の実行
------------	--

*サスペンション応用製品、2023年3月期末に事業撤退決定済み

高収益事業

TMRセンサ	<ul style="list-style-type: none"> 継続的な生産能力拡大 スマートフォン等ICTデバイス向け顧客基盤の拡大 自動車向け高機能モータ及びFA/ロボット向け角度センサの拡大 電流センサ最大手のLEM社との戦略的提携 xEV、再生可能エネルギー、産業機器等のEX需要を捉え、TMR電流センサの展開を加速
モーションセンサ	<ul style="list-style-type: none"> 設計開発力を生かし、顧客・アプリケーション基盤の拡大
MLCC	<ul style="list-style-type: none"> 車載向け高信頼性製品の供給能力の継続的向上 xEV、ADAS用途に特化した新製品の継続的投入
小型二次電池	<ul style="list-style-type: none"> 最先端の技術の継続的投入 コスト競争力を支える製造技術のさらなる強化
中型二次電池	<ul style="list-style-type: none"> JVの本格稼働開始、中型二次電池専門メーカーとしての強み パワーツール、電動バイク、ESS**等多様な要求に対応できる製品ラインアップの強化 家庭用ESS市場から、産業用・商業用ESSへの展開

**ESS：Energy Storage System（蓄電システム）

補足資料

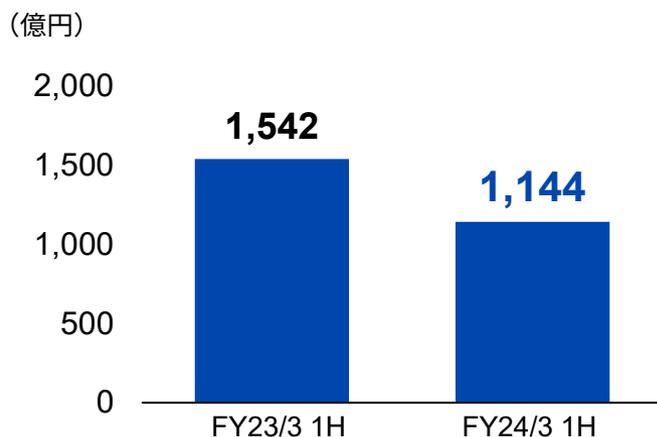
売上高・営業利益四半期推移 (2023年3月期 - 2024年3月期)

(億円)		2023年3月期					2024年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	コンデンサ	583	637	621	583	2,425	625	626			
	インダクティブデバイス	493	528	501	463	1,985	467	493			
	その他受動部品	347	370	331	330	1,378	315	335			
	受動部品	1,424	1,535	1,453	1,376	5,788	1,407	1,454			
	センサ応用製品	390	459	456	390	1,695	388	473			
	磁気応用製品	551	547	475	433	2,006	382	448			
	エネルギー応用製品	2,601	3,423	3,314	2,395	11,734	2,749	3,040			
	その他	139	150	171	125	586	107	148			
	合計	5,105	6,115	5,870	4,719	21,808	5,034	5,563			
営業利益	受動部品	245	294	258	149	946	141	175			
	センサ応用製品	28	44	56	△20	107	6	44			
	磁気応用製品	△7	△18	△139	△400	△564	△97	△94			
	エネルギー応用製品	273	535	598	67	1,474	322	575			
	その他	5	0	11	△11	5	△12	7			
	小計	544	855	783	△214	1,968	361	707			
	調整	△98	△98	△100	15	△280	△98	△114			
	合計	446	757	684	△199	1,688	263	592			
	営業利益率	8.7%	12.4%	11.6%	△4.2%	7.7%	5.2%	10.6%			
	対ドル為替レート (円)	129.36	138.20	141.75	132.40	135.46	137.18	144.44			
	対ユーロ為替レート (円)	137.95	139.39	144.26	141.95	140.89	149.37	157.17			

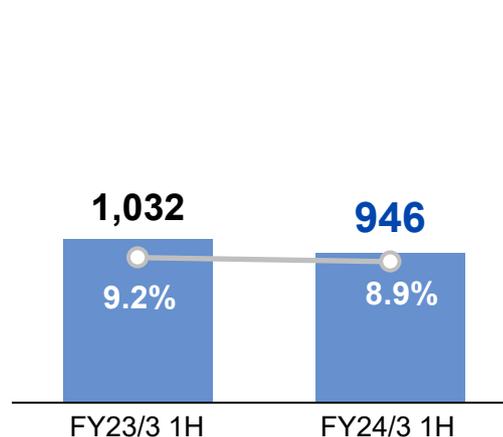
上半期 各種費用

(億円)	2023年3月期 上半期実績	2024年3月期 上半期実績	増減
固定資産の取得	1,542	1,144	△397
減価償却費	1,032	946	△86
売上高比	9.2%	8.9%	-0.3pt
研究開発費	896	901	+6
売上高比	8.0%	8.5%	+0.5pt

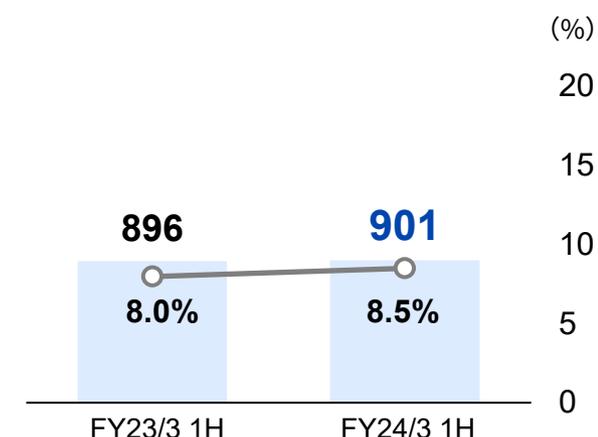
■ 固定資産の取得



■ 減価償却費・売上高比

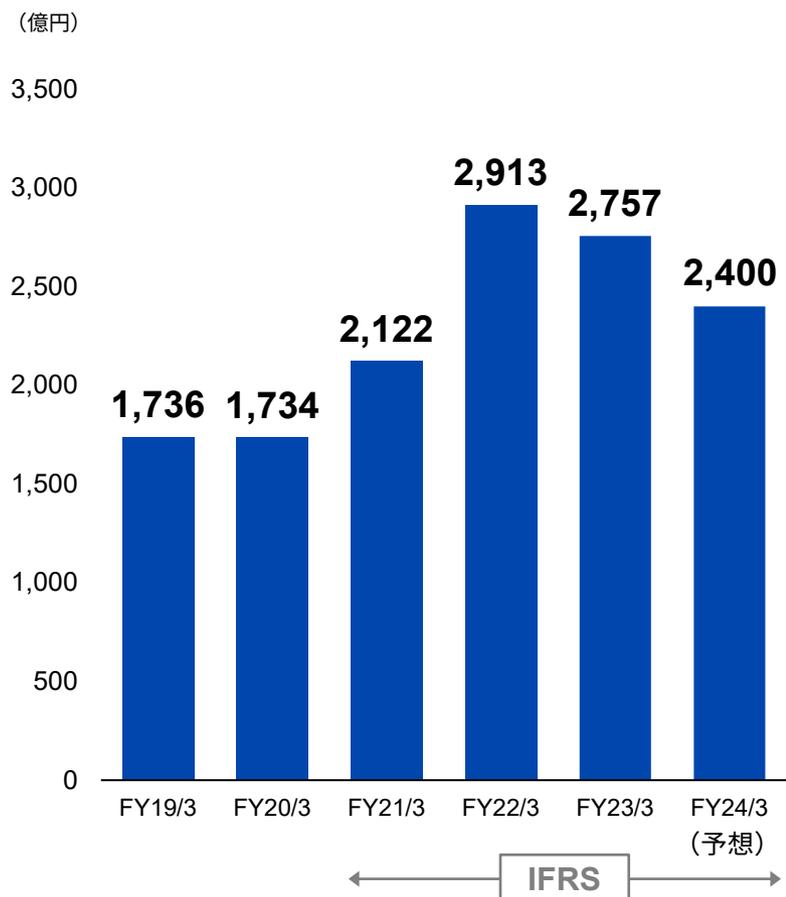


■ 研究開発費・売上高比

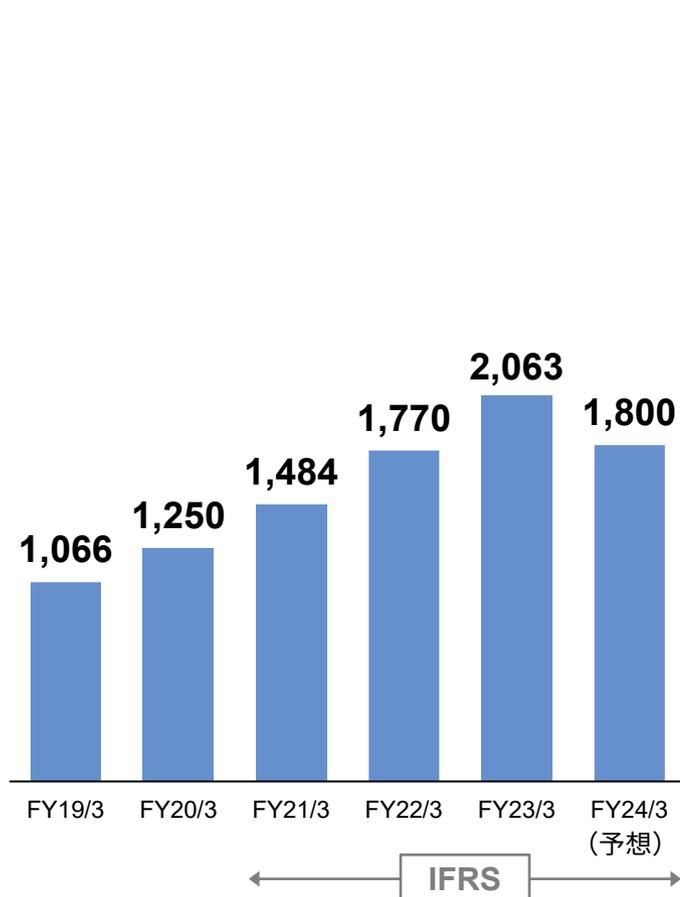


各種費用見通し

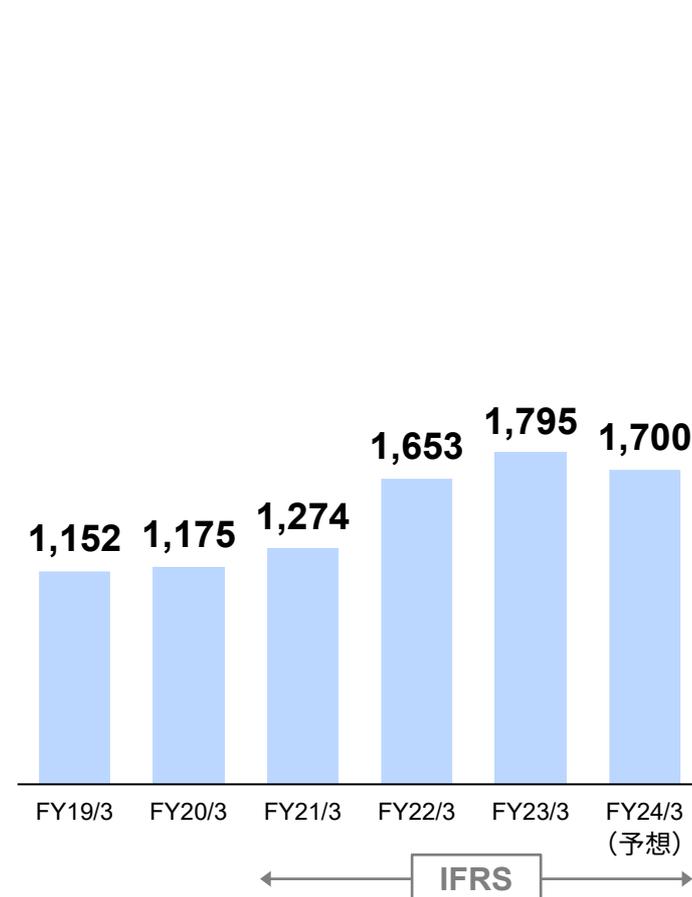
固定資産の取得



減価償却費



研究開発費

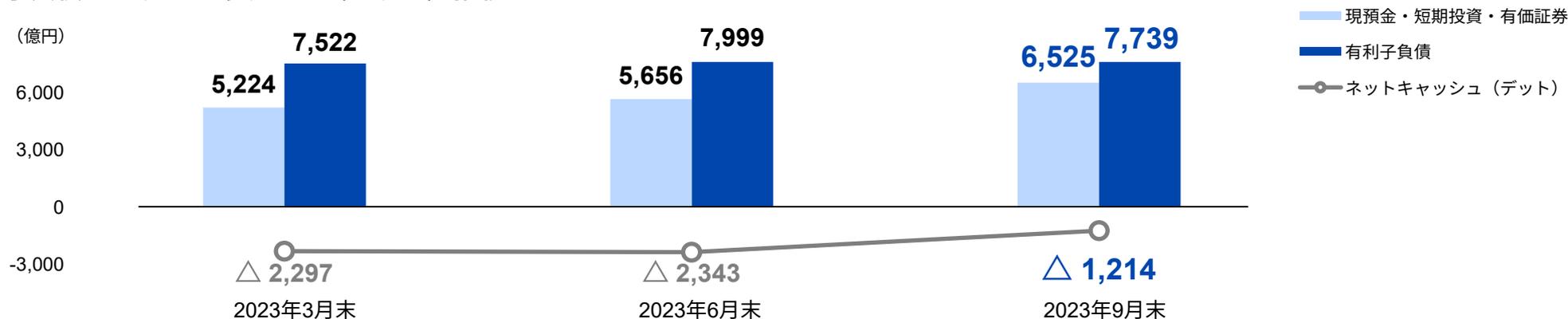


(億円)	2023年3月末	2023年6月末	2023年9月末	前期末差
資産合計	31,470	33,022	34,176	+2,706
負債合計	16,842	17,491	17,797	+955
親会社の所有者に帰属する持分	14,584	15,474	16,311	+1,727
親会社所有者帰属持分比率	46.3%	46.9%	47.7%	+1.4pt
現預金・短期投資・有価証券	5,224	5,656	6,525	+1,301
有利子負債※ ¹	7,522	7,999	7,739	+217
ネットキャッシュ（デット）※ ²	△2,297	△2,343	△1,214	+1,084

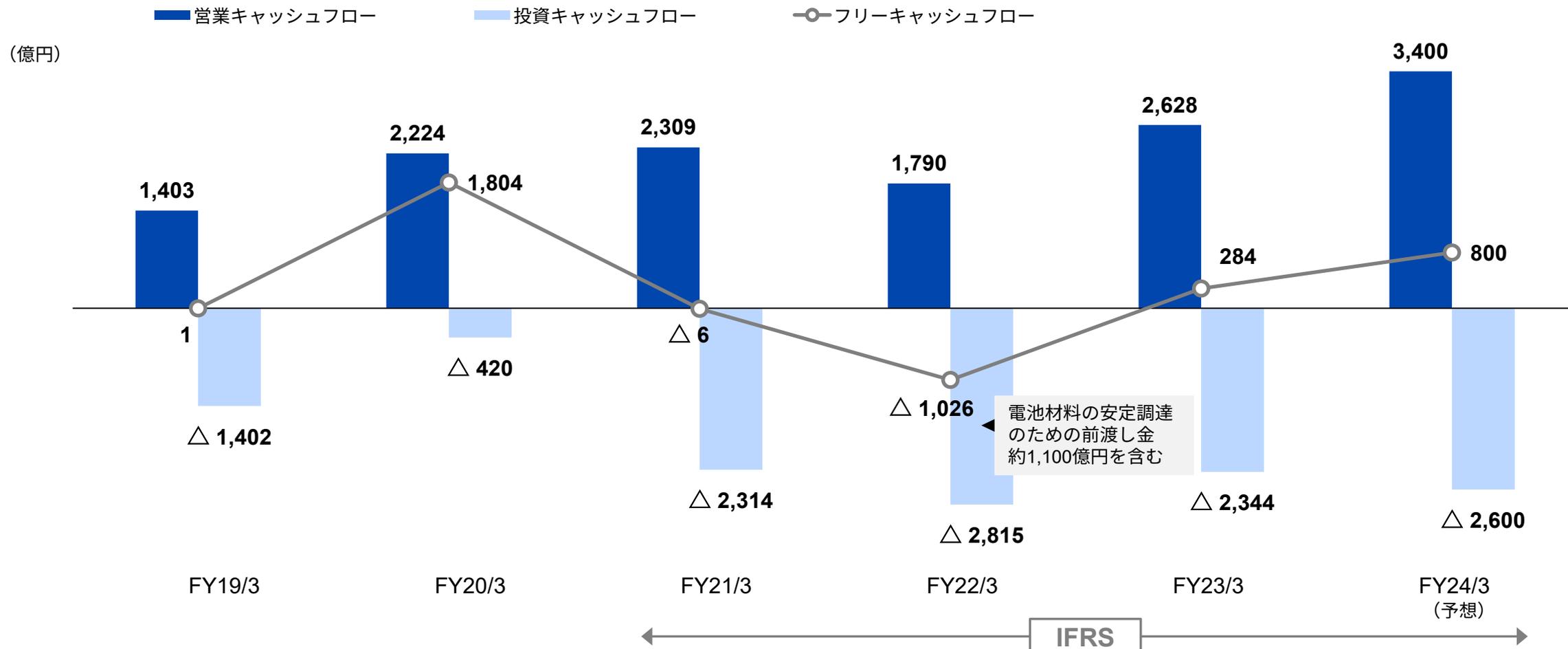
※1: 借入金 + 社債 + リース負債

※2: 現預金・短期投資・有価証券 - 有利子負債

■ 現預金・有利子負債・ネットキャッシュ（デット）推移

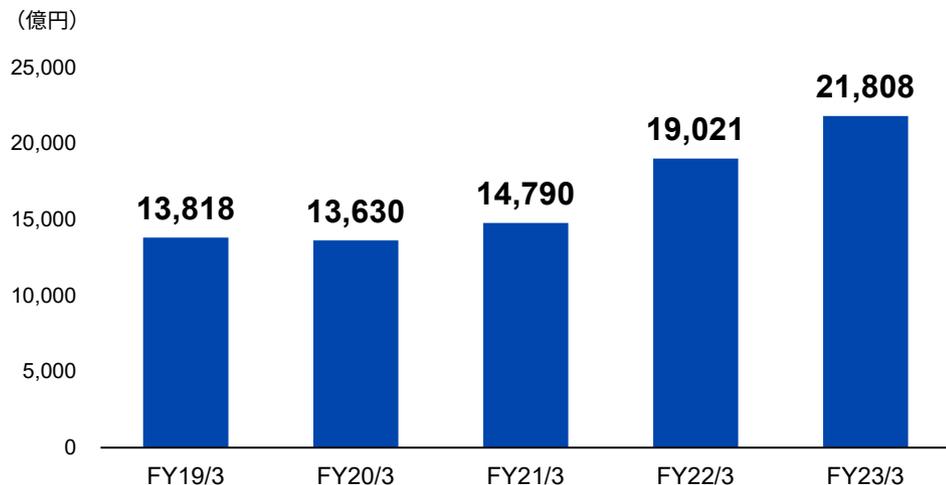


キャッシュフロー見通し

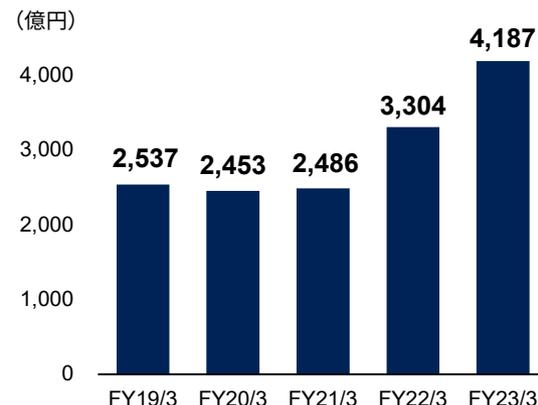


市場別通期売上高推移 (2019年3月期－2023年3月期)

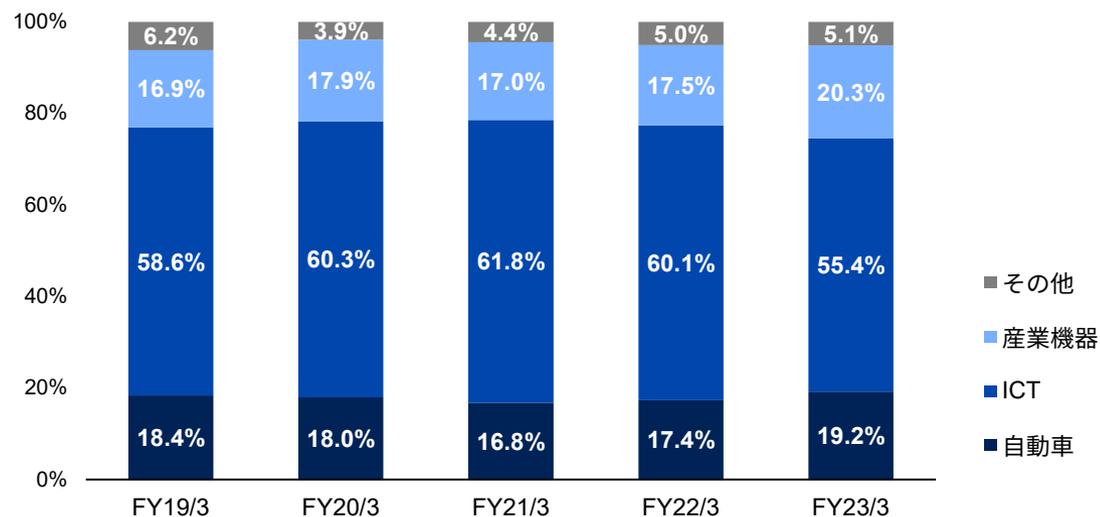
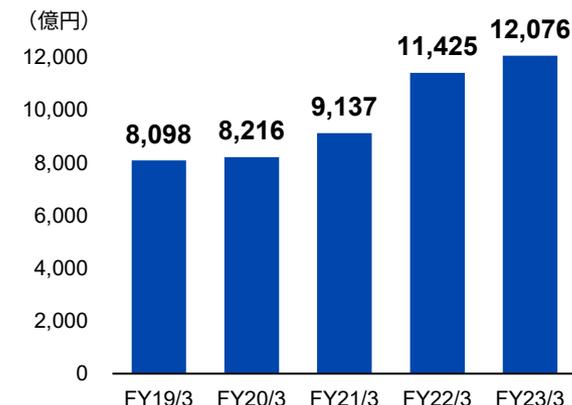
全社



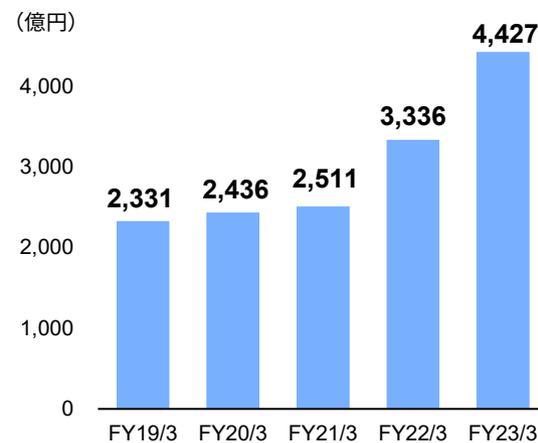
自動車



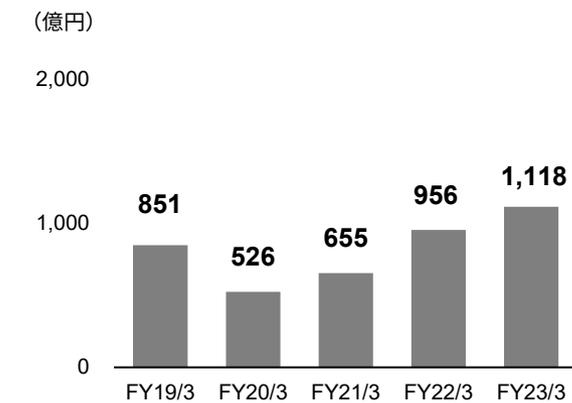
ICT



産業機器

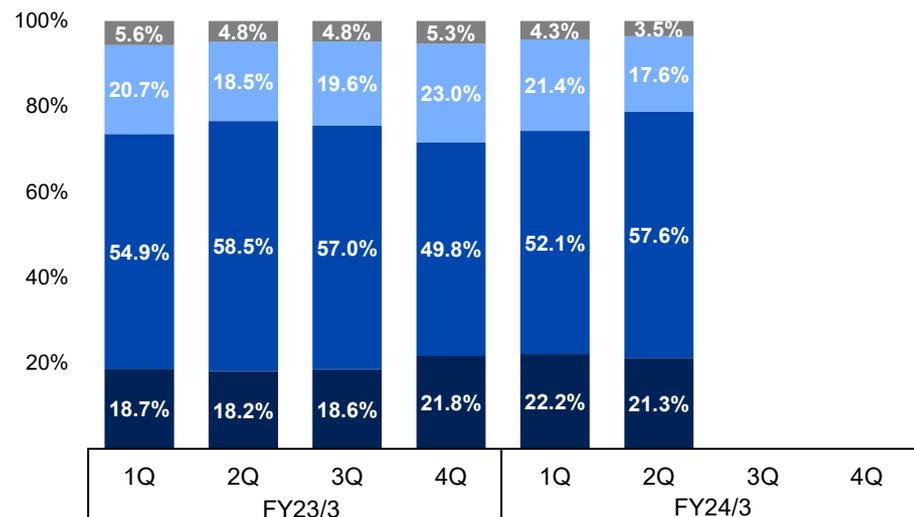
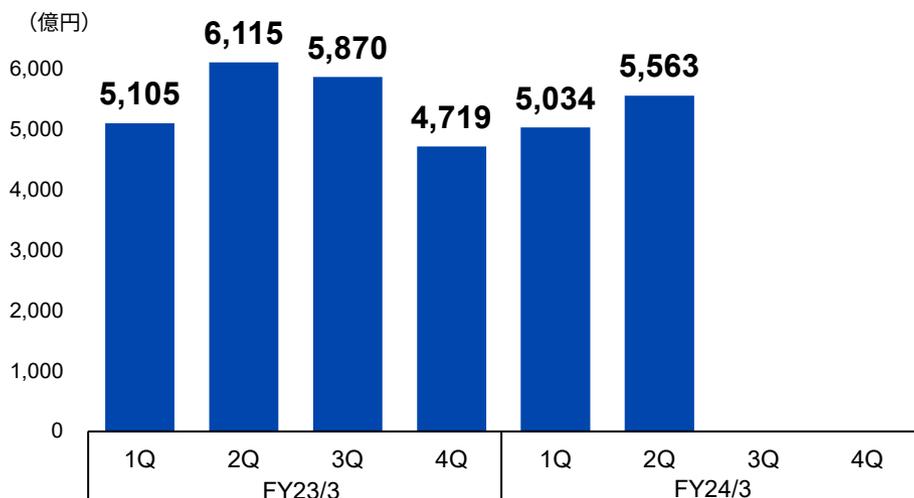


その他



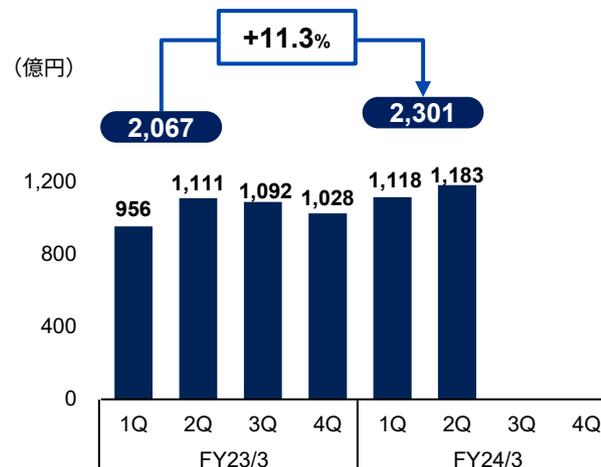
市場別四半期売上高推移 (2023年3月期—2024年3月期)

全社

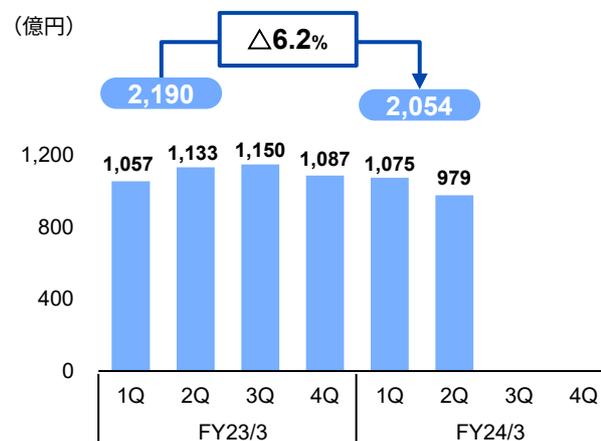


- その他
- 産業機器
- ICT
- 自動車

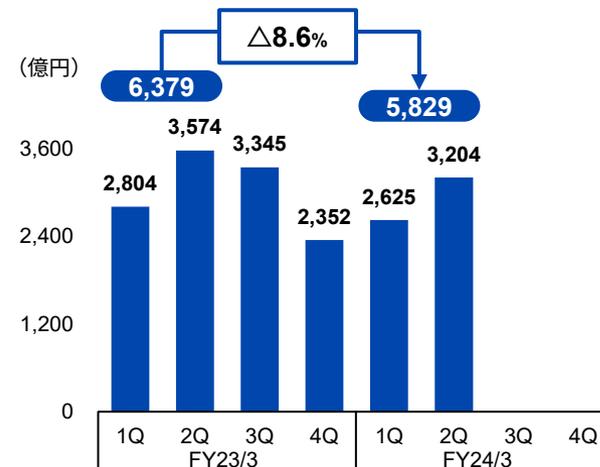
自動車



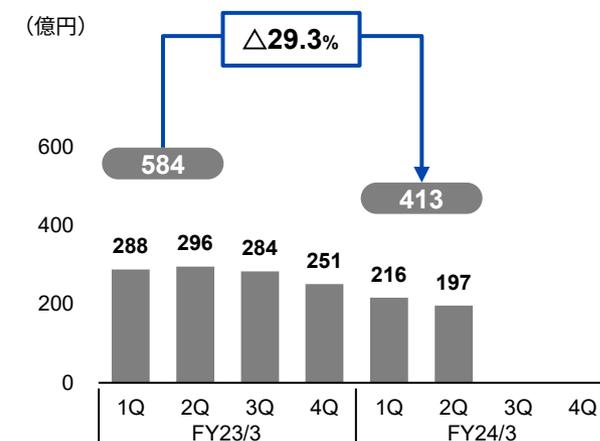
産業機器



ICT

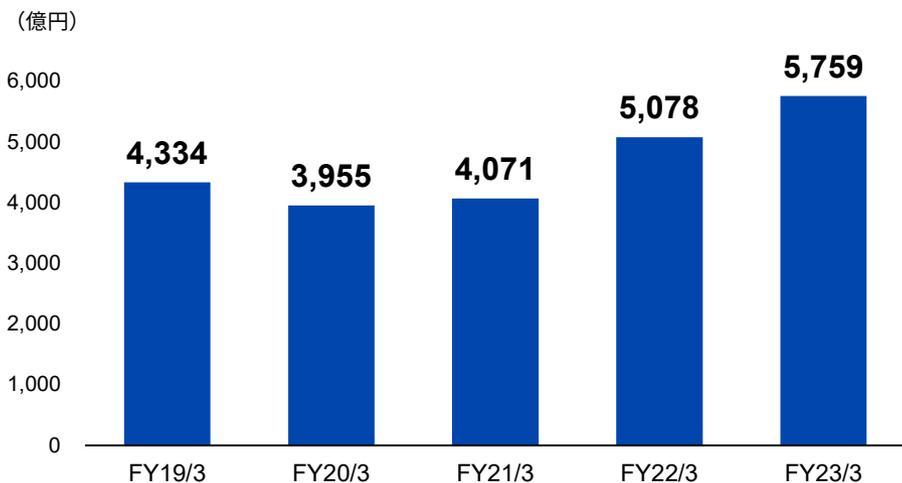


その他

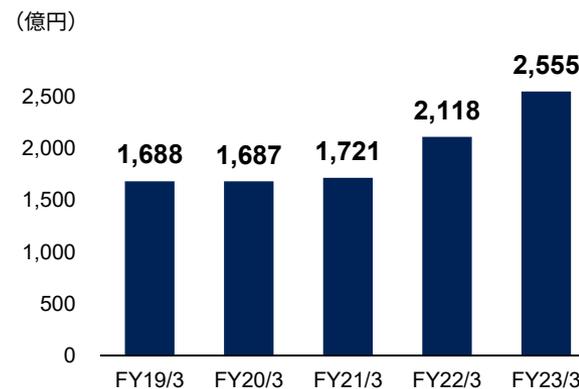


市場別通期売上高推移 (2019年3月期－2023年3月期)

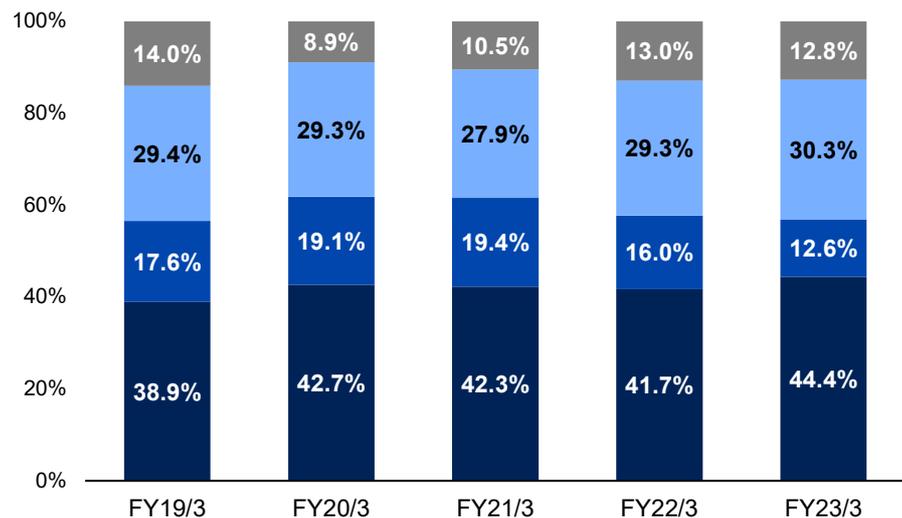
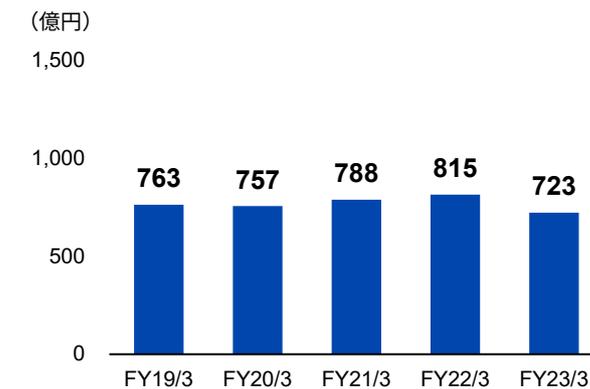
受動部品



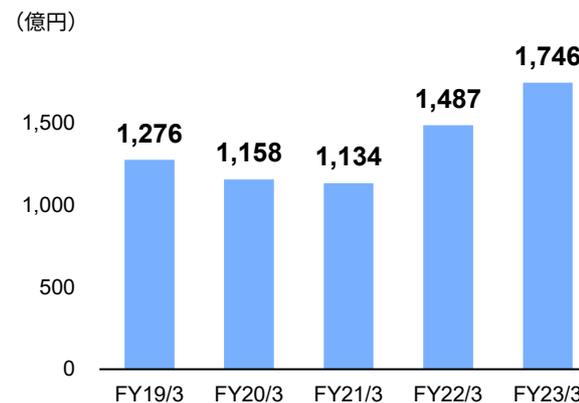
自動車



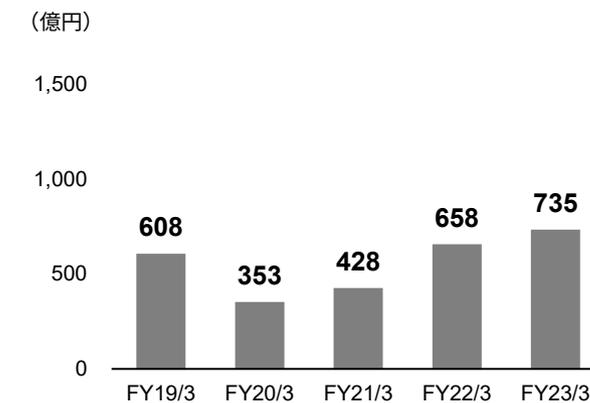
ICT



産業機器

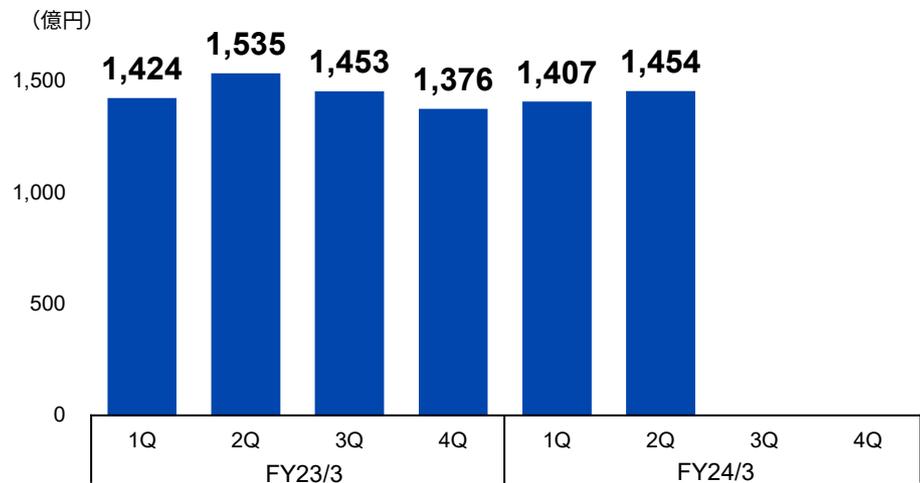


その他

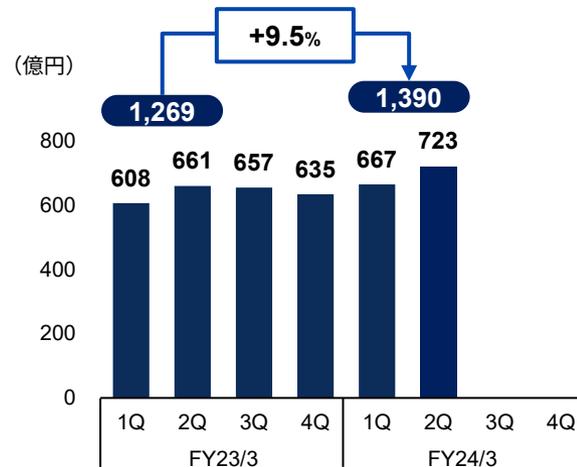


市場別四半期売上高推移 (2023年3月期—2024年3月期)

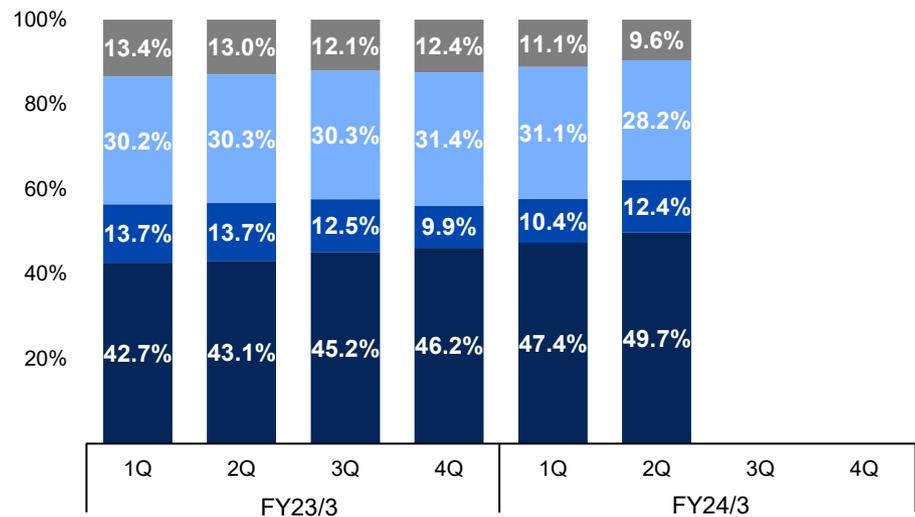
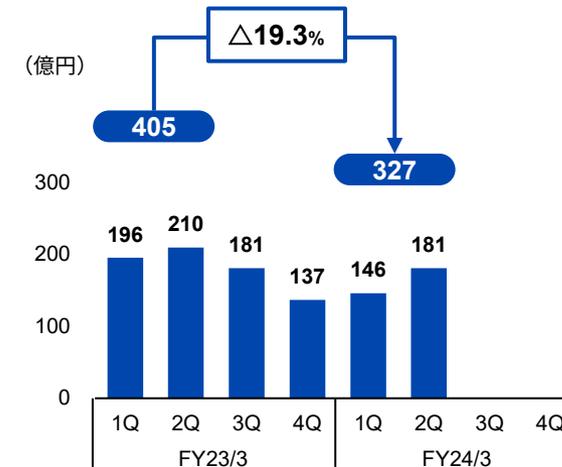
受動部品



自動車

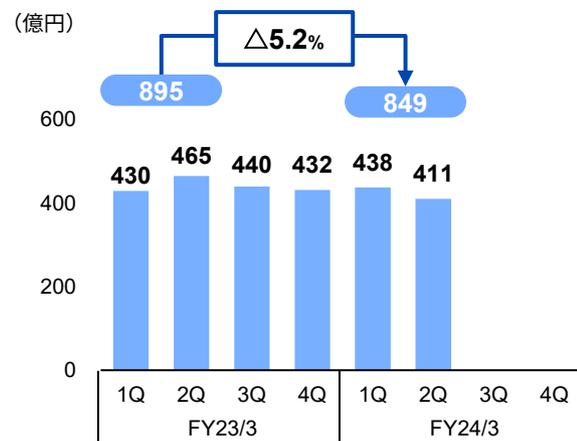


ICT

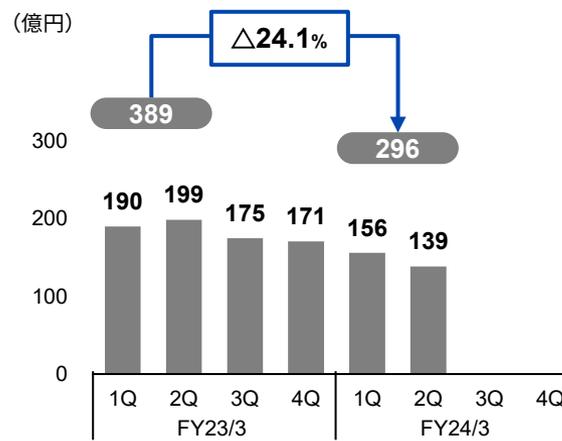


- その他
- 産業機器
- ICT
- 自動車

産業機器

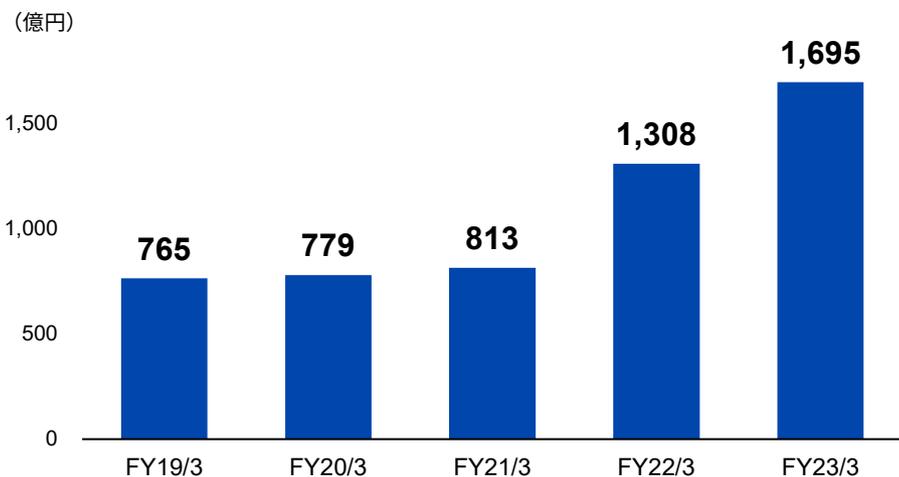


その他

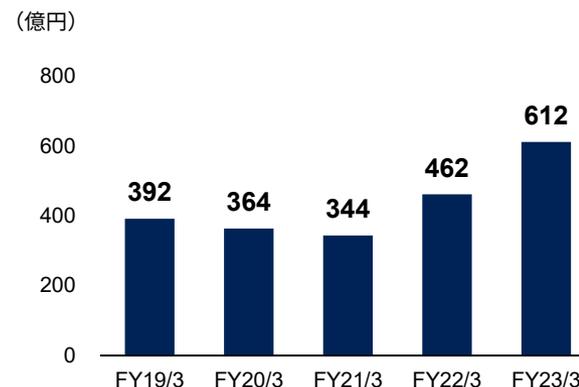


市場別通期売上高推移 (2019年3月期－2023年3月期)

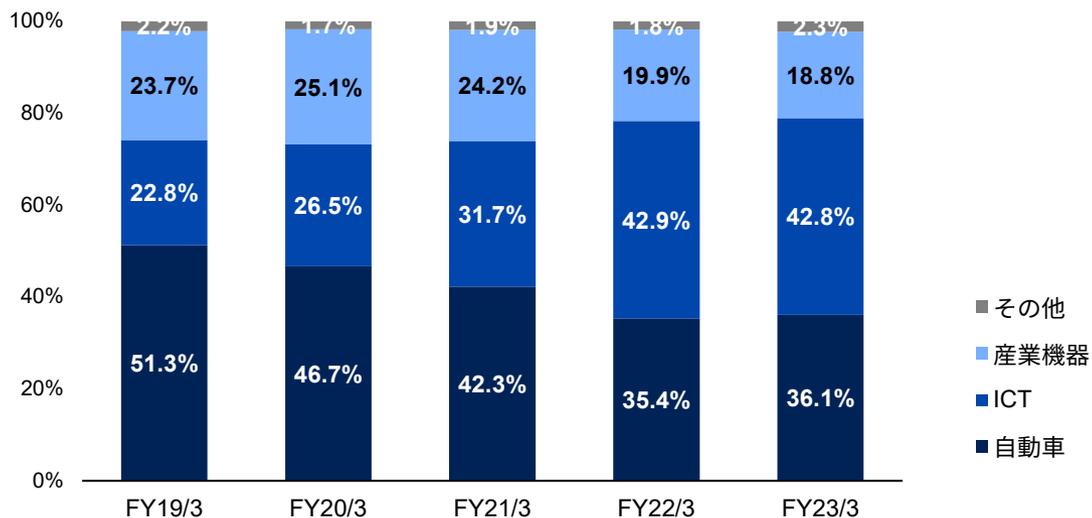
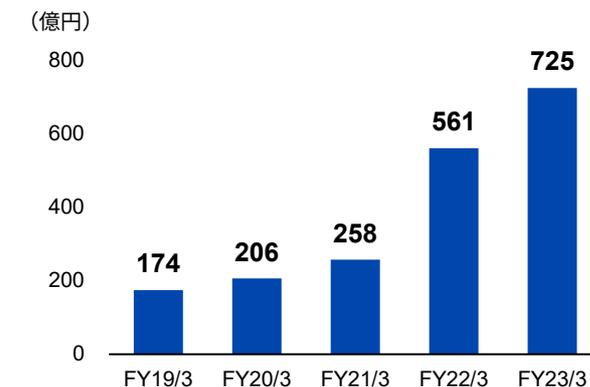
センサ応用製品



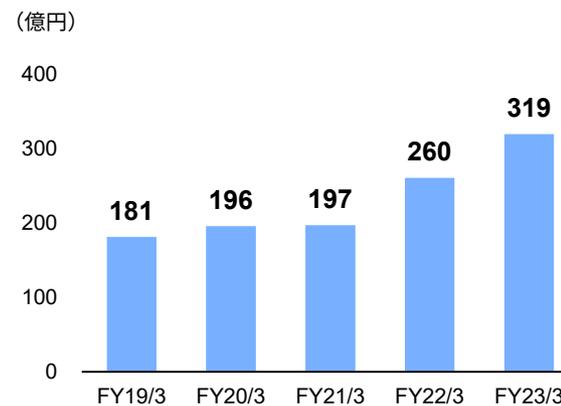
自動車



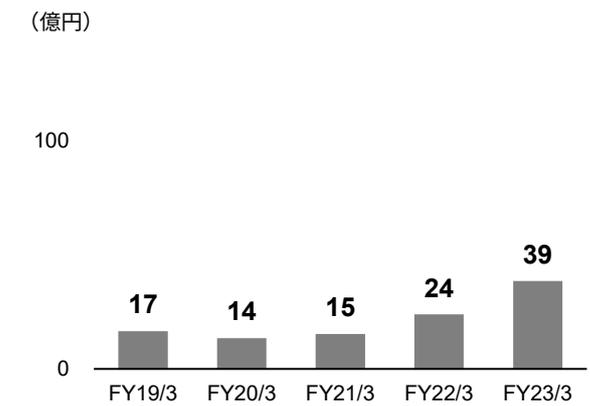
ICT



産業機器

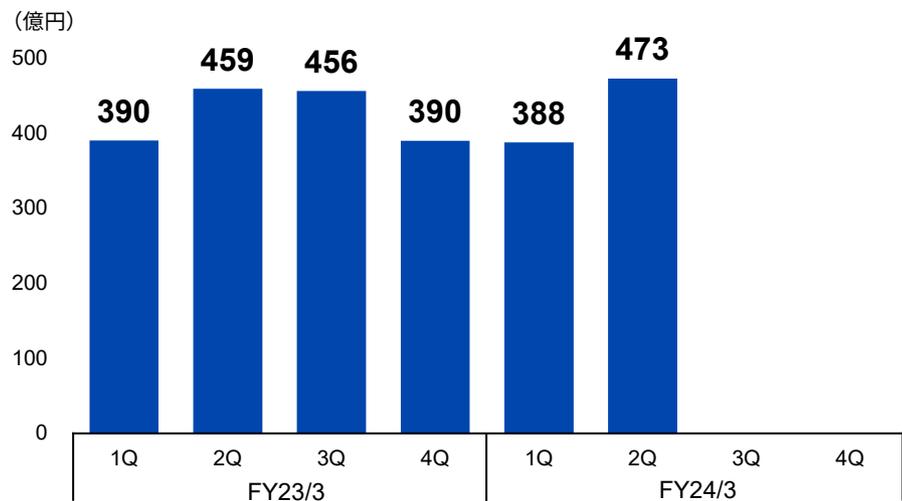


その他

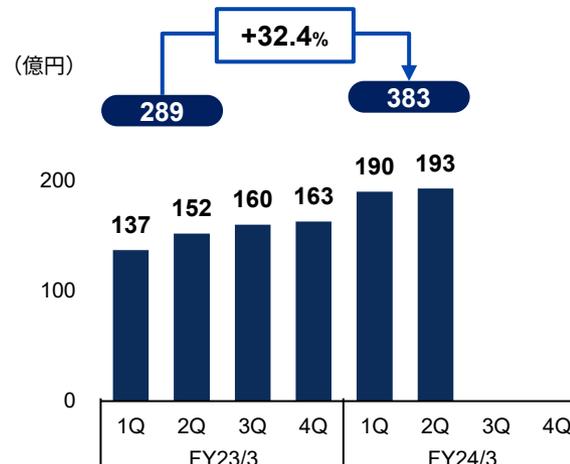


市場別四半期売上高推移 (2023年3月期—2024年3月期)

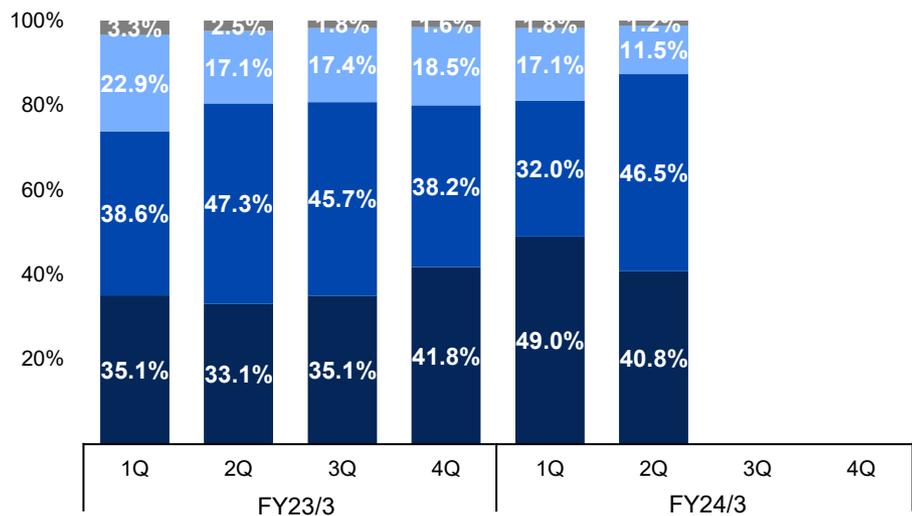
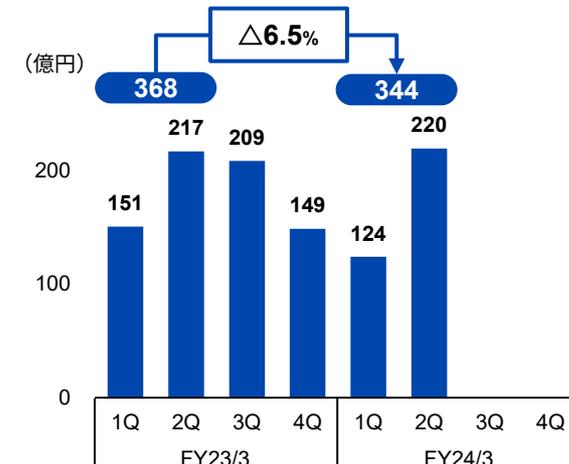
センサ応用製品



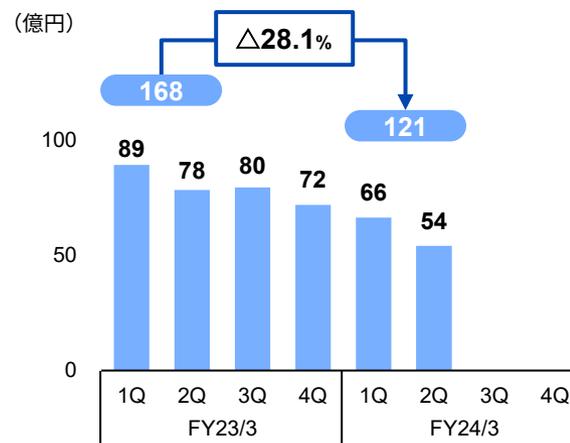
自動車



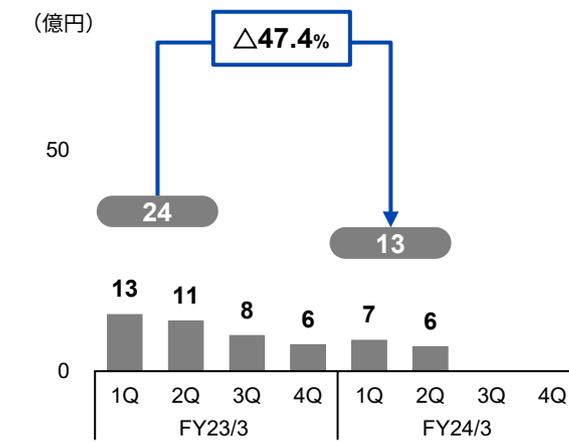
ICT



産業機器

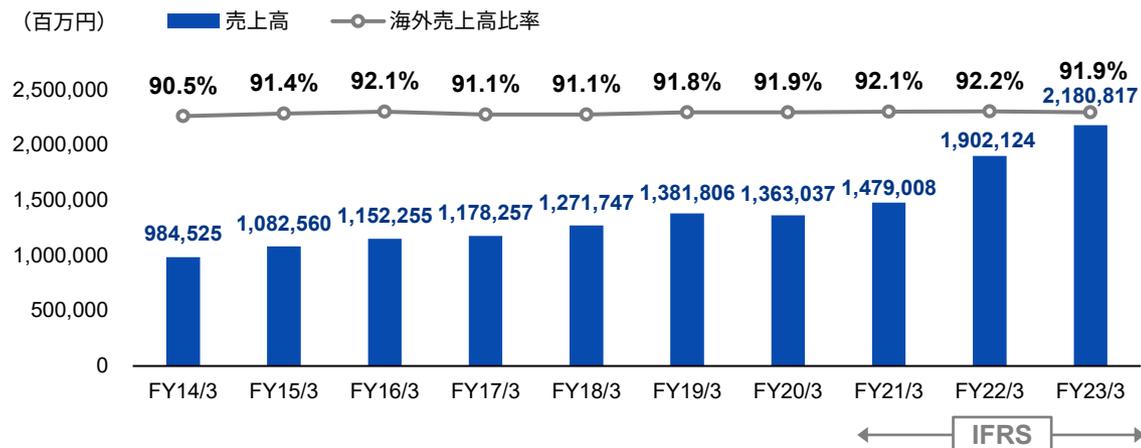


その他

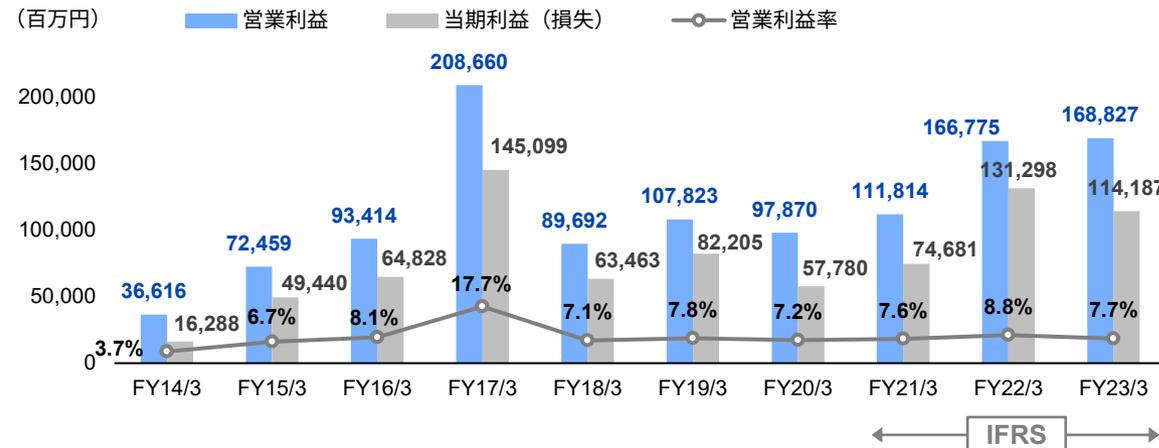


業績ハイライト 過去10年推移

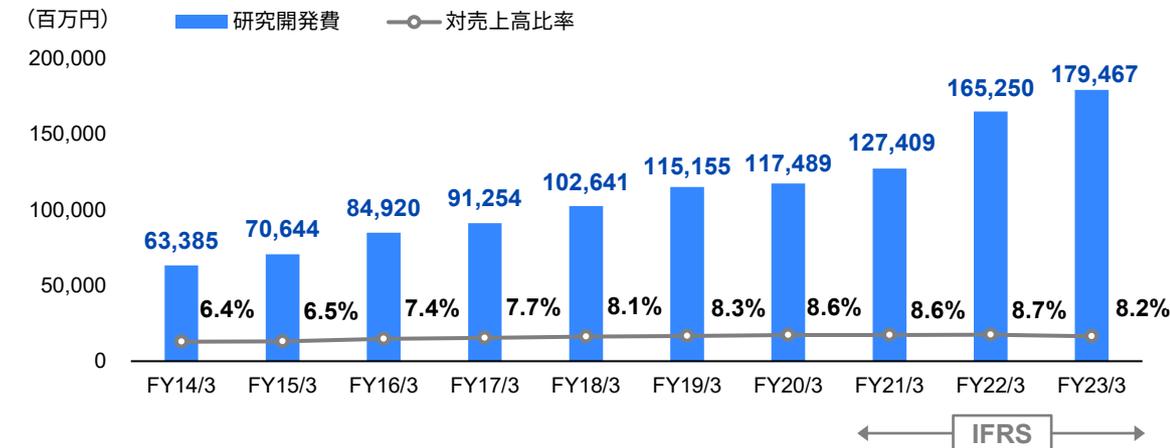
売上高・海外売上高比率



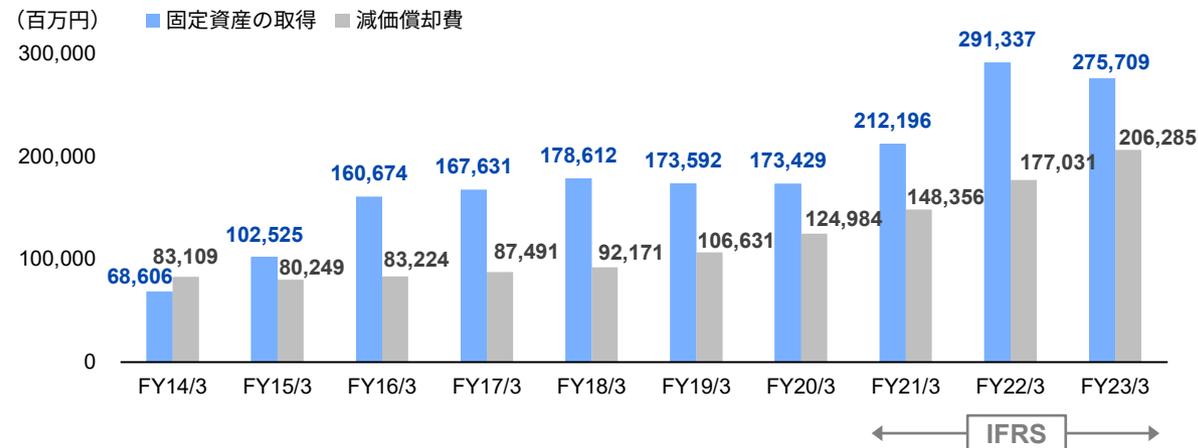
営業利益・当期利益・営業利益率



研究開発費・対売上高比率

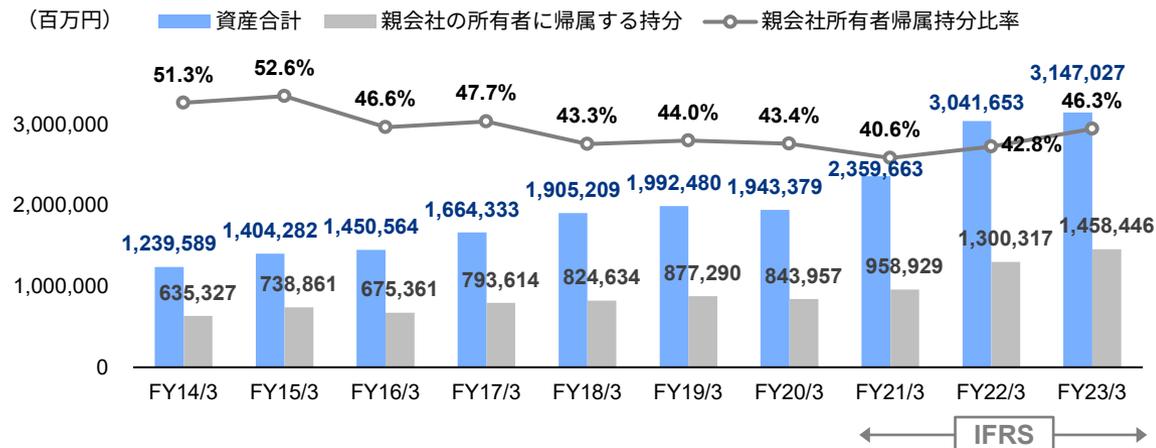


固定資産の取得・減価償却費

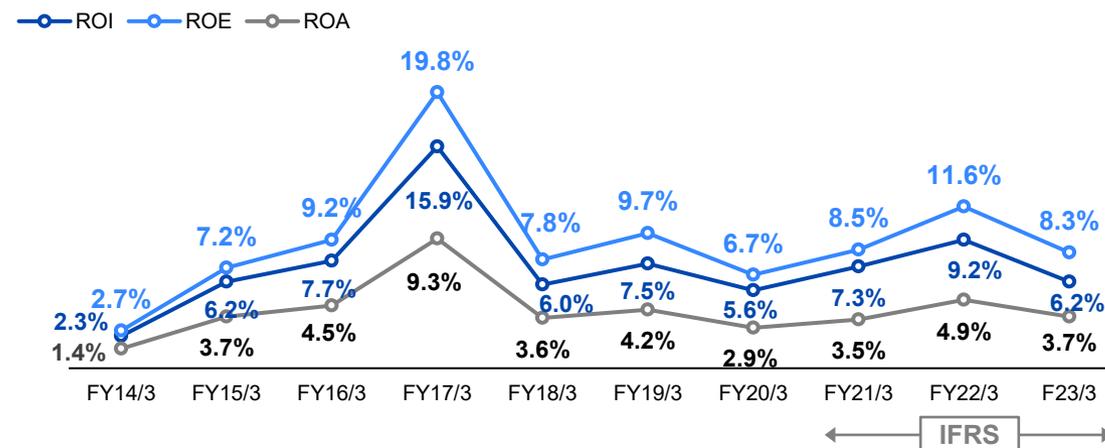


業績ハイライト 過去10年推移

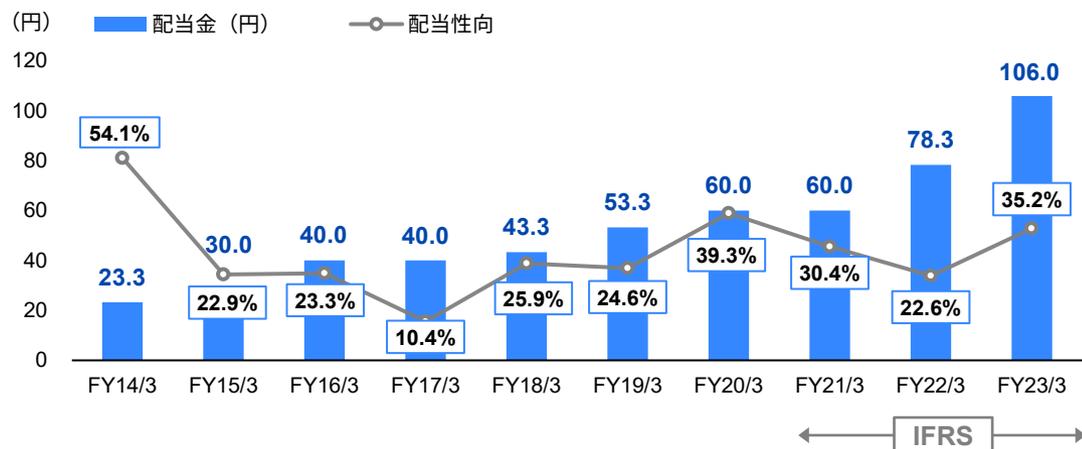
資産合計・親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者帰属持分比率



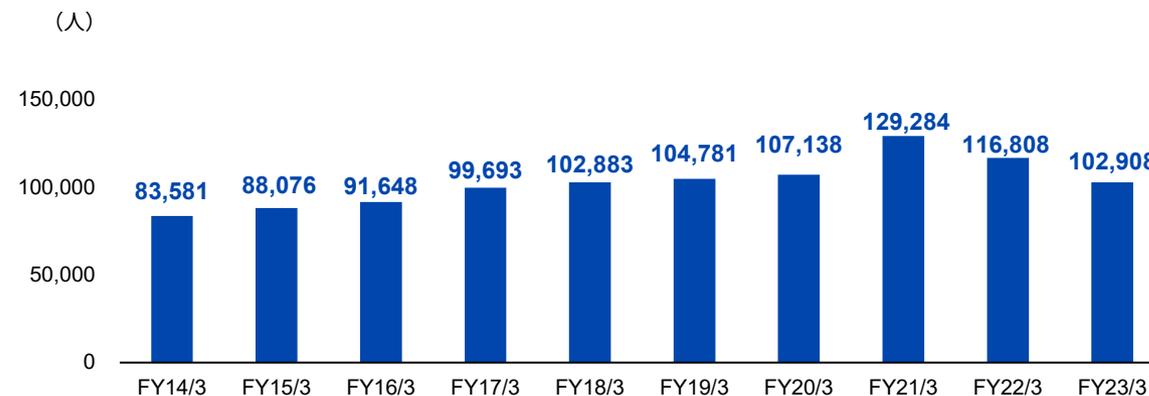
ROI・ROE・ROA



配当金・配当性向



従業員数



インデックスファンドへの採用状況・ 格付機関による評価

インデックスファンド

格付



FTSE4Good Index Series

ESGを強力に実践する企業のパフォーマンスを測定するために設計



SOMPO サステナビリティ・インデックス

SOMPOリスクマネジメント株式会社実施の「ぶなの森 環境アンケート」および「ESG経営調査」の結果に基づき構成



FTSE Blossom Japan Index

ESG対応の優れた日本企業のパフォーマンスを測定するために設計



iSTOXX MUTB Japan プラチナキャリア150インデックス

積極的に社員のキャリア構築を支援する日本企業150社で構成



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

ESGの対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映し、セクター・ニュートラルとなるよう設計



MSCI ESG Leaders Indexes ※1

ESG評価に優れた企業を選定



S&P / JPX カーボン・エフィシエント指数

TOPIX銘柄を対象に、環境情報の開示状況、炭素効率性（売上高当たり炭素排出量）の水準に基づき、構成銘柄のウエイトを決定

2023 CONSTITUENT MSCI ジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数 ※2

ESGの取り組みが優れた日本企業を選定

2023 CONSTITUENT MSCI 日本株 女性活躍指数 (WIN) ※3

性別多様性に優れた日本企業を選定

CDP気候変動 **A-** (Aマイナス)

CDP水セキュリティ対策 **A** (最高位、3年連続)



CDPサプライヤー・ エンゲージメント評価

リーダー・ボード (3年連続)

サプライヤー・エンゲージメント評価において、サプライヤー環境活動やスコープ3排出量の結果を開示していることなどで高い評価を獲得

※1,2,3 THE INCLUSION OF TDK CORPORATION IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF TDK CORPORATION BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

将来に関する記述についての注意事項

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといたします。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載いたします。
https://www.tdk.com/ja/ir/ir_events/conference/2024/2q_1.html